

82. <小学生からの質問>

下水処理場には学校の見学で小学生が訪れます。そこでは意表をつく質問が飛び出すようです。小学生に分かりやすく説明することは、意外と難しく奥が深いようです。

昔々、電話を取ったところ、ある処理場の担当者さんからでした。小学生から反応槽内の微生物の数について「何匹いますか？」と聞かれるが、どう回答したものかという相談でした。早速、現在は技術開発部長の村上総括主任研究員（当時）に聞いてみました。「通常ならば1 m g 当たり細菌を含めて約10の9乗のオーダーかな。」「相手は小学生ですが。」「……。地球の人口に匹敵する。」ということで、「試験管に1 c c の混合液を取り、この中に地球の全人口と同じくらいの数の生物がいると説明してはどうでしょう。」と回答したところ、大変喜んでいただきました。

話変わって、昔々その昔、私がJ S の研修で一緒した人の逸話です。見学の小学生に、目に見えない小さな虫が汚れを取ってくれると説明したところ、質問がありました。「その虫は男ですか女ですか？」洒落っ気のあるこの人は小学生以上の意表をついた回答をしました。「男でも女でもありません。でも、ニューハーフさんでもありませんよ。」当時の小学生には全くウケなかったそうです。分かりやすく説明するのはやはり奥が深い。

<技術開発課長 川島 正>

※ J S 技術開発情報メール No. 90 号(2009/5/8)に掲載